



## 病院の概要



- 医師数（研修医を除く）70名（うち指導医数 12名）
- 研修医数 1年目 5名 2年目 5名
- 研修医の主な出身大学 三重大学・杏林大学・埼玉医科大学・島根大学・中国上海同済大学・宮崎大学・山形大学・東京女子医科大学・帝京大学・浜松医科大学・東北大学・旭川医科大学・近畿大学・藤田保健衛生大学・岩手医科大学・産業医科大学・獨協医科大学・弘前大学・香川大学・東京医科大学・名古屋市立大学・高知大学・京都府立大学・北里大学
- 診療科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 腎臓内科 心療内科 外科 呼吸器外科 消化器外科 小児外科 肛門外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻科 リハビリテーション科 麻酔科 放射線科 精神科 神経内科 救急科 緩和ケア内科 歯科口腔外科 血液内科 糖尿病内科 乳腺外科
- 1日平均外来患者数 1,017名 ● 1日平均入院患者数 382名
- 主な認定施設 埼玉県がん診療指定病院、日本内科学会教育関連施設、日本脳神経外科学会指定訓練施設 日本救急医学会専門医指定施設、日本整形外科学会認定施設、日本外科学会専門医制度修練施設 他



## 研修プログラムの特色

初期研修プログラムでは、総合診療・救急医療・地域医療を基本とし、総合的臨床能力を有する医師の育成を目的としています。内科・救急部門・地域医療・外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科を必修としています。研修医の募集定員を5名と少人数制にすることで、指導医とマンツーマンでの研修を実現しています。初期救急医療からプライマリーケアを主とした研修をベースに問診・初期治療の実際から適切な判断能力を身につけられます。当院は第二次救急医療機関として地域医療の一端を担っていますので、全科の研修時に第二次救急医療を研修できるのが特徴です。臨床研修医の皆さんが経験を積むには最良の環境だと思えます。また、最新鋭の設備で臨床研修という大事な時期をともに学び喜びを共有しましょう。



## プログラム例 基本コース(募集定員5名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科(28週)						外科(8週) + 整形外科(4週)		救急科(麻酔科含む)			
2年目▶	産婦人科(4週)	精神科(4週)	小児科(4週)	麻酔科(4週)	地域医療(4週)	自由選択(28週)						

・内科系(一般・消化器・糖尿病・脳神経・腎臓+消化器・循環器) 28週  
 ・外科系 12週 ・救急科 12週 ※麻酔科を4週含んで可(※但し、4週を上限とする)  
 ・産婦人科・精神科・小児科・麻酔科・地域医療 4週以上  
 ・自由選択科目 選択科目から選択 ※期間割りに沿って研修医を配置する。但し人数により変更することがある。



## 研修医の処遇

- 給 与 ▶ 1年目：36万円/月(基本給・調査手当・固定残業等含む)  
2年次：40万円/月(基本給・調査手当・固定残業等含む)
- 諸 手 当 ▶ 通勤手当、時間外手当
- 保 険 ▶ TMG健康保険組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 勤務時間 ▶ 9時00分~17時30分 (月~金曜日)
- 当 直 ▶ あり/手当：1万円
- 休 暇 ▶ 土・日曜日、祝日休暇、年末年始休暇、介護・育児休暇
- 宿 舎 ▶ あり(単身用) 住宅補助：5万円・引越代補助：20万円
- そ の 他 ▶ ・診療見舞金制度(グループ病院受診時、月3000円以上超えた分の治療費支給)  
・スポーツクラブ、ヘアサロン等の福利厚生制度  
・学会参加費 年1回のみ病院負担(交通・宿泊)

主な臨床研修  
協力病院・協力施設

- 戸田中央医科グループ
- ・戸田中央総合病院(小児科)
- ・戸田中央産院(産婦人科)
- ・佐々総合病院(産婦人科)
- ・菅野病院(精神科)
- ・大泉病院(精神科)



## 当院の魅力

### TMGあさか医療センターの特徴

昨年度は年間5,473件の救急車を受け入れており、手術件数は年間4,761件です。地域医療に力を注いでおり埼玉県南西部地域において、非常にアクティブに活動している病院です。特に、内科・外科・整形外科・脳神経外科の4科は県内トップレベルの診療実績があります。院内の行事も数多くあり、院内旅行・運動会といった場では、医師・看護師・医療技術部・事務の結びつきが強く、カンファレンスも活発です。

TMGあさか医療センターでは救急・専門医療の拡充として、ICU・CCU 10床・SCUの稼働、てんかんセンターでは患者様を24時間モニタリング検査ができ、外科的治療も可能です。手術室も4室から8室に拡大し、多職種で協力して生命の危機がある患者様を24時間体制で対応致します。また、脊椎内視鏡手術センター・最新鋭のアンギオ装置を2台設置、20床個室の緩和ケア病棟・小児病棟といった各部門の強化を図り、幅広い医療を学ぶことが出来ます。新病院では地震の被害を低減する「免震構造」を採用し、被害の影響を受けにくい構造となっています。ホスピタルコリドール内には医療ガス設備を設置し、災害時でも医療を継続することが可能です。最新鋭の設備の中で充実した研修生活を共に過ごしてみませんか。



### 先輩研修医から



初期臨床研修医 2年目

関本 秀花

私がTMGあさか医療センターを初期臨床研修病院に選んだ理由は、地域密着型の病院でありCommon Diseaseを多く経験することが出来ると思ったからです。

当院は1年目から手技を経験する機会が多く、指導医の先生方は教育熱心なので知識も十分に学べる環境が整っています。また、各科の先生方や他職種の方々の垣根が低く、気軽に相談することができるのでとても働きやすいです。ONとOFFがはっきりしているためメリハリがつけられた研修生活を送れるのもいい点です。

ぜひ一度、当院に見学にいらしてください。お待ちしております。

### 先輩研修医から



初期臨床研修医 1年目

青木 敬亮

当院での研修の利点を2つ紹介させていただきます。

1つ目は、少人数での研修である点です。当院は指導医と一対一で研修を行えるため、各科を回る上で必要な知識や治療方針などを丁寧に指導して頂けるほか、研修医ではあまり行わない手技などもたくさん経験させて頂けます。

2つ目は、当直が各科当直である点です。当直に入る際、研修医は当直科を選択します。そのため、内科でコモンな症例を数多く経験できる一方、脳外科や整形外科では意識障害や外傷に特化した症例を数多く経験できます。幅広い症例を扱う当直と専門的な症例を扱う当直の両者を経験できるのは、研修医にはとても勉強になります。

興味がある方はぜひ見学にいらして下さい。



### 女性医師支援コーナー

当院では29名の女性医師が活躍しており、女性医師の比率が36%となっています。当直業務は希望制となっています。当直業務を行う際は、内科・外科・整形外科・脳神経外科の先生について研修が可能です。24時間利用可能な保育室も完備していますので長期にわたって勤務することが可能となっています。後期研修医になれば子育て支援の観点から、時短勤務が可能です。

現在、初期臨床研修医で女性の医師が8名在籍しており、1名は子育てをしながら研修を行っております。

TMGあさか医療センターは、女性の初期臨床研修医を大歓迎します。是非、病院見学に来て下さい！！

連絡先 医療法人社団武蔵野会 TMGあさか医療センター

〒351-0023 朝霞市溝沼1340-1

総務課 小林・堤

TEL 048-466-2055 (代表)

FAX 048-466-2059

E-mail h\_kobayashi03@tmg.or.jp

URL http://www.asakadai-hp.jp

アクセス 武蔵野線北朝霞駅から徒歩10分  
東武東上線朝霞台駅から徒歩10分



### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

☆病院見学(随時実施中)☆

見学希望の方は、メールまたは電話で受けつけております。

(当院、HPに詳細掲載!!)

※希望者は氏名・大学名(学年)・見学科目・希望日を左記メールアドレスまでお送り下さい。